

令和 7 年 2 月 21 日（金）13:00～14:30

会場：帯広養護学校校長室

司会：副校長 記録：教頭

令和 6 年度 第 3 回 北海道帯広養護学校 学校運営協議会 記録

出席者：戸 田 竜 也 委員長（北海道教育大学釧路校 准教授）
江 川 奈 美 委 員（社会医療法人北斗 十勝リハビリテーションセンター
医療技術部 理学療法科 主任）
林 香 織 委 員（社会福祉法人 慧誠会 十勝あおぞら 所長）
鈴木 隆 宏 委 員（北海道帯広養護学校 校長）
欠席者：阿 部 克 憲 委 員（障がい児入所施設 つつじヶ丘学園 施設長）
笹 山 美 香 委 員（十勝障がい者総合相談支援センター 所長）
出 村 行 敬 委 員（大昭電気工業株式会社 代表取締役会長）
吉 田 隆 佳 委 員（北海道帯広養護学校 PTA 会長）
山 田 幸 司 委 員（西 13 号町内会副会長）

事務局：土居彰一副校長（司会）、長島英子教頭（記録）、杉原貴彦事務長

- （１） 校長挨拶
鈴木校長より挨拶
- （２） 出席者紹介
土居副校長から本日の出席者の紹介
- （３） 説明「令和 6 年度学校評価について」
土居副校長より説明
- （４） 説明「令和 7 年度北海道帯広養護学校学校経営方針（案）について」
鈴木校長より説明
- （５） 連絡
- （６） 校長挨拶
鈴木校長より挨拶

委員からの助言・感想

○学校評価について

- ・ 狭隘化・老朽化への対応～計画的な推進

児童生徒数増加への対応→教場の確保

例えば・・・盲・聾学校の活用

幕別分校の義務化

○就学について

- ・ 就学先の決定について～保護者の選択・意向を踏まえ、教育委員会との協議の上、合意形成を図ることが必要

○学校経営方針（案）について

- ・ 障がいの多様化に対応～教育課程
- ・ 進路決定に向けて～コーディネート機関の必要性
- ・ 働き方改革について～心理的安全性のある職場づくり、職員間の協働による人材育成